

安全データシート

ページ: 1/11

BASF 安全データシート

日付 / 改訂: 30. 09. 2025

製品: Kollidon® 90 F / コリドン 90 F

バージョン: 11.0

(30034978/SDS_GEN_JP/JA)

印刷日: 16.10.2025

1. 化学品及び会社情報

品名:

Kollidon® 90 F

コリドン 90 F

用途: 補助薬

供給者の会社情報、住所及び電話番号:

BASF ジャパン株式会社

東京都中央区日本橋室町3丁目4番4号

0V0L 日本橋ビル 3階

電話番号: +81-3-5290-3000

Eメールアドレス: Japan-SDS-Info@basf.com

緊急連絡先:

電話番号: 03-6634-2245

+49 180 2273-112 (International emergency number)

2. 危険有害性の要約

【化学品のGHS分類】:

本製品は、GHS分類基準に該当しない。

【GHSラベル要素】:

本製品は、GHS基準により有害性警告表示を必要としない。

GHS分類に関係しない又は GHS で扱われない他の危険有害性:

本品は、条件によっては粉塵爆発を起こす可能性がある。

BASF 安全データシート

日付 / 改訂: 30. 09. 2025

製品: Kollidon® 90 F / コリドン 90 F

バージョン: 11.0

(30034978/SDS_GEN_JP/JA)

印刷日: 16.10.2025

3. 組成及び成分情報

化学特性

化学物質・混合物の区別: 単一製品

ポリビニルピロリドン

CAS RN: 9003-39-8

化審法: (6)-1007

労働安全衛生法: (6)-1007

GHS分類に寄与する成分

トリエタノールアミン

含有量 (W/W): < 1 %

CAS RN: 102-71-6

化審法: (2)-308

労働安全衛生法: (2)-308

化学式: (C6 H9 N O) x

4. 応急措置

[応急措置をする者の保護に必要な注意事項]:
汚れた衣服は取り替える。

[吸入した場合]:
安静にし、新鮮な空気のある場所に移動させること。

[皮膚に付着した場合]:
石鹸と水で完全に洗い流すこと。

[眼に入った場合]:
直ちにまぶたを開き流水で15分以上洗い流した後、眼科医の診察を受ける。

[飲み込んだ場合]:
口をすすぎ、そして200-300mlの水を飲む。

[医師に対する特別な注意事項]:
症状: (他の) 症状や影響については現時点で知られていない。
危険有害事項: 有害性は予想されない。
処置: 症状に応じて処置 (洗浄・機能回復) を講じる。

5. 火災時の措置

[適切な消火剤]:

泡, 噴霧水, 粉末

[火災時の特有の危険有害性]:

有害な蒸気, 炭素酸化物, 窒素酸化物

火災の場合、前述の物質／物質グループが放出される可能性がある。粉塵爆発の危険性あり。

[消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置]:

自給式呼吸器を着用すること。

[追加情報]:

汚染された消火廃水は法令に従って適切に処分する。

6. 漏出時の措置

[人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置]:

粉塵を発生させない。保護具を着用する。保護具に関する情報については安全データシート第8章を参照のこと。

[環境に対する注意事項]:

排水溝等に流出させない。

[封じ込め及び浄化の方法及び機材]:

少量の場合: 適切な器具を用い回収し、廃棄すること。

大量の場合: 掃き集めるかすくい取る。

法令に従って吸着剤を廃棄すること。粉塵を発生させないこと。

[追加情報]: 粉塵の生成と蓄積を避けることー粉塵爆発の危険性。

7. 取扱い及び保管上の注意

[取扱い]

粉塵を発生させない。粉塵が発生した場合には換気を行うこと。

安全取扱注意事項:

本品は粉塵爆発を起こす危険性がある。粉塵を発生させない。静電気防止対策をとる。発火源を近づけない。消火器常備のこと。耐爆発性器具及び装備を用いること。

[保管]

保管条件に関する追加情報: 容器は密閉して乾燥した場所に保管する。加熱を避ける。

保管安定性:

特定の保管温度は必要とされていない。

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度

なし

【保護具】

[呼吸用保護具]:

もしエアゾール/粉塵が発生した場合、呼吸保護具を着用すること。固体粒子に対して低効率の微粒子フィルター（例：EN 143 P1型もしくはEN 149 FFP1型）。

[手の保護具]:

耐薬品性保護手袋を着用すること。

[眼の保護具]:

サイドシールド付き安全眼鏡（フレームゴーグル）（例 EN 166）

[皮膚及び身体の保護具]:

保護具は作業と暴露レベルに応じて選定選択すること。

[一般的な安全及び衛生対策]:

労働安全衛生に関する実施基準に従い、取り扱うこと。上下一体型作業衣の着用が望ましい。作業場では飲食や喫煙をしない。休憩前とシフトの終わりに手や顔を洗うこと。作業服は、他の物と分けて保管すること。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態:

粉末

色:

白色～クリーム色

臭い:

ほぼ無臭

臭いのしきい値:

測定されていない。

pH:

4.0 – 7.0

(Ph. Eur. 2.2.3)

(水, 50 g/l)

融点範囲:

>= 130 °C

分解する。

沸点:

この製品は、不揮発性固体である。

引火点:

適用せず

蒸発率:	この製品は、不揮発性固体である。	
可燃性 (固体/ガス):	可燃性低い。	(その他)
爆発下限界:	50 g/m ³ 分類と表示に関係しない固体用に関するものである。	(大気)
爆発上限界:	分類と表示に関係しない固体用に関するものである。	
自然発火温度:	425 ° C	(DIN 51794)
熱分解:	170 ° C 自己分解性を示さない。	(DSC (DIN 51007))
自己発火性:	自己発火性なし。	
自己発熱性:	UN transport regulations class 4.2 (UN Test N.4 (self heating substances)) より、自然加熱の可能性のある物質である。 試験結果から、3m ³ 未満の包装は、分類から免除される。	
SADT:	国連輸送規則クラス4.1に従い、自己分解性物質ではない。	
爆発危険有害事項:	製品は、爆発性ではないが、空気と塵の混合により粉塵爆発の可能性がある。	
火災を引き起こす性質:	火災伝播性はない。	
蒸気圧:	適用せず	
密度:	1.2 g/cm ³ (20 ° C)	
相対密度:	データなし。	
嵩密度:	約 400 – 600 kg/m ³	(DIN EN ISO 60)
相対ガス密度 (空気):	この製品は、不揮発性固体である。	
水に対する溶解性:	> 270 g/l (23 ° C)	
水混合性:	可溶	
溶解度 (定性的) 溶媒:	有機溶媒 可溶	
n - オクタノール/水分配係数 (log Pow):	測定されていない。	
記載物質に関する情報: ポリビニルピロリドン		
n - オクタノール/水分配係数 (log Pow):	-3.4	

粘度: 10,000 – 30,000 mPa·s (DIN EN ISO 2555 (RVT))
(20 % (m), 23 ° C)

10. 安定性及び反応性

[避けるべき条件]:

粉塵を発生させない。静電気防止措置をとる。あらゆる着火源（熱、スパーク、裸火など）を近づけない。製品安全データシートの第7項の取り扱い及び保管上の注意を参照すること。

熱分解: 170 ° C (DSC (DIN 51007))
自己分解性を示さない。

[混触危険物質]:

避けるべき物質はなし。

金属の腐食: 金属に対する腐食性はないと予測される。

[危険有害な分解生成物]:

粉塵爆発の危険性あり。

[危険分解物]:

通常の実験条件下で危険分解物なし。

化学安定性:

製品は取扱説明書に従って貯蔵すれば安定である。

反応性:

指示通りの貯蔵と取り扱い条件下では有害な反応は起こさない。

11. 有害性情報

ばく露経路

急性経口毒性

実験または計算によるデータ:

LD50（半数致死量）ラット（経口）: > 2,000 mg/kg (BASF試験)

急性吸入毒性

LC50（半数致死濃度）ラット（吸入による）: > 5.2 mg/l 4 h (OECDテストガイドライン403)

急性毒性の評価

単回の経口摂取であれば、実質上毒性はなし。吸入による毒性は実質上なし。

症状

(他の) 症状や影響については現時点で知られていない。

刺激性

刺激性作用の評価:

眼及び皮膚に対して刺激性なし。

実験または計算によるデータ:

皮膚腐食性／刺激性 ウサギ: 刺激性なし (Draize試験)

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 ウサギ: 刺激性なし (Draize試験)

生殖細胞変異原性

変異原性の評価:

哺乳類を用いた試験では、本品は変異原性を示さなかった。

発がん性

発がん性の評価:

高用量の本物質が飼料経由で投与された長期動物試験では、発癌性は認められなかった。

生殖毒性

生殖毒性の評価:

生殖毒性を起こさないと考えられる（組成に基づく）。

発生毒性

催奇形性の評価:

動物実験では、発生毒性／催奇形性は認められなかった。

特定標的臓器毒性（単回ばく露）

利用できる情報に基づくと、単回ばく露後に予測される特定標的臓器毒性はない。

特定標的臓器毒性（反復ばく露）

反復投与毒性の評価:

知見なし

誤えん有害性

予測される吸入危険性はない。

12. 環境影響情報

生態毒性

水生生物に対する毒性の評価:

水生生物に対して急性の有害性はほとんどないと考えられる。廃水処理施設に低濃度で適切に流入すれば、活性汚泥の分解活性を阻害しない。

魚類に対する毒性:

LC50（半数致死濃度）（96 h）> 10,000 mg/l, ウグイ（学名Leuciscus idus）（DIN 38412 第15部, 止水式）

微生物/活性汚泥への影響:

EC20（20%影響濃度）（0.5 h）> 1,995 mg/l, 工業廃水由来の活性汚泥（OECDテストガイドライン 209, 好気性）

移動性

環境区分間の輸送評価:

データなし。

残留性・分解性

生分解性及び除去率の評価（水中環境）:

水からの除去困難。

記載物質に関する情報: ポリビニルピロリドン

除去情報:

< 10 % DOC減少（15 日）（OECDテストガイドライン 302B）（好気性, 工業廃水由来の活性汚泥）水からの除去困難。

生体蓄積性

生体蓄積性:

構造的特性から、ポリマーは生物学的に利用可能ではなく、生体蓄積性はないと考えられる。

[追加情報]

その他の環境毒性情報:

環境データは類似物質のデータによる。

13. 廃棄上の注意

地方自治体の規則に従って、適切な焼却施設に依頼する。

欧州廃棄物リスト (European waste catalog : EWC) による廃棄物コードを指定することは不可能である。使用法により廃棄物コードは異なる。
国のまたは地方の法定事項に従うこと。

[汚染された容器]:

汚染されていない容器は再利用できる。

汚染された容器は製品と同様に廃棄する。

14. 輸送上の注意

国際陸上輸送:

国連番号もしくはID番号: UN 3088

品名 (国連輸送名): 自己発熱性固体 (有機物) (他に品名が明示されているものを除く。) (ポリビニルピロリドン)

国連分類 (輸送における危険有害性クラス): 4.2

容器等級:

III

環境有害性:

非該当

使用者への特別注意事項: 3000リッター容量以下の包装容器ではクラス4.2自然発火性物質の危険物でない。

海上輸送

IMDG

国連番号もしくはID番号: UN 3088

品名 (国連輸送名): 自己発熱性固体 (有機物) (他に品名が明示されているものを除く。) (ポリビニルピロリドン)

国連分類 (輸送における危険有害性クラス): 4.2

容器等級:

III

環境有害性:

非該当

海洋汚染物質: 非該当

使用者への特別注意事項:

EmS: F-A; S-J
3000リッター容量以下の包装容器ではクラス4.2自然発火性物質の危険物でない。

Sea transport

IMDG

UN number or ID number: UN 3088

UN proper shipping name: SELF-HEATING SOLID, ORGANIC, N.O.S. (1-ETHENYL-2-PYRROLIDINONE, HOMOPOLYMER)
4.2

Transport hazard class(es):

Packing group:

III

Environmental hazards:

no

Marine pollutant: NO

Special precautions for user:

EmS: F-A; S-J
Not dangerous goods of class 4.2 in packages up to 3000 litres capacity.

BASF 安全データシート

日付 / 改訂: 30. 09. 2025

製品: Kollidon® 90 F / コリドン 90 F

バージョン: 11.0

(30034978/SDS_GEN_JP/JA)

印刷日: 16.10.2025

航空輸送

IATA/ICAO

国連番号もしくはID番号:

UN 3088

品名（国連輸送名）:

自己発熱性固体（有機物）（他に品名が明示されているものを除く。）（ポリビニルピロリドン）

国連分類（輸送における危険有害性クラス）:

4. 2

容器等級:

III

環境有害性:

環境に対する有害性の表示は必要ない

使用者への特別注意事項:

3000リッター容量以下の包装容器ではクラス4. 2自然発火性物質の危険物でない。

Air transport

IATA/ICAO

UN number or ID number:

UN 3088

UN proper shipping name:

SELF-HEATING SOLID, ORGANIC, N.O.S. (1-ETHENYL-2-PYRROLIDINONE, HOMOPOLYMER)

Transport hazard class(es):

4. 2

Packing group:

III

Environmental hazards:

No Mark as dangerous for the environment is needed

Special precautions for user:

Not dangerous goods of class 4.2 in packages up to 3000 litres capacity.

IMO機器によるバルクの海上輸送**Maritime transport in bulk according to IMO instruments**

海上のバルク輸送は目的としない。

Maritime transport in bulk is not intended.

指針番号: 135

国内輸送規制はSDSの15章を参照のこと。

[追加情報]

3000リッター容量以下の包装容器ではクラス4. 2自然発火性物質の危険物でない。

15. 適用法令

消防法: 非危険物

トリエタノールアミン

化審法

優先評価化学物質

トリエタノールアミン

労働安全衛生法

通知対象物

その他の規則

もしも、このSDSの他の章に記載されていない法的情報がある場合には、この章に記載されます。

16. その他の情報

他の用途については、製造業者に問い合わせること。対応する職場作業員保護措置に従うこと。

【JIS Z 7252/7253：2019準拠】 本SDSに記載されていない必要項目は、情報がないことを示す。

本SDSにおいて労働安全衛生法の通知対象物質の濃度が幅表示の場合は、営業秘密である場合を含みます。

左余白の縦線は前バージョンからの改訂部分を示す。

本安全データシートに含まれるデータは、当社の最新の知識及び経験に基づいて製品を安全性基準の観点からのみ説明するものであり、製品の特性（製品規格）を説明するものではありません。また、当該製品が特定の目的に適した性能・特性を有しているか否かを判断するためのものでもありません。本製品の使用者は自己の責任において製品に関わる特許等の所有権を尊重し現行の法律及び規則を遵守して下さい。